

展示・イベント

ひとはくフェスティバル 2013 2013年 11月 4日(月・祝)

ひとはく
フェスティバル
FESTIVAL

今年のひとはくフェスティバルは11月4日(月・祝)に博物館とその周辺で開催されます。今年のキャッチコピーは「ひととはくでわくわく・ゆめはくでドキドキ」。今年は県内外の市民団体や博物館等の方々の参画による体験型イベントコーナー「ミュージアムワールド」と、食べ歩きが楽しめる「まんぷくストリート」の豪華二本立てで開催します。昨年の開館20周年を機に整備された移動博物館車「ゆめはく」を中心としたイベントや、本館2階に整備された「ひとはく多様性フロア」へ魅せる収蔵庫トライアル」でのひとはくスタッフによるイベントも開催される予定です。当日は観覧料が無料となります。「ひとはく博士」や「はばタン」たちとともに、皆さまのお越しをお待ちしています。



トビックス展

兵庫のへび

2013年 9月 7日(土)~11月 4日(月・祝)

現在、世界には 23 科 630 属 3400 種あまりのへびが知られています。わが国には 6 科 20 属 39 種 5 亜種が在来分布しており、うち兵庫県では 3 科 7 属 8 種が報告されています。今回、これら兵庫県のへびの全種について液浸標本を展示するとともに、その珍しい暮らしぶりなどに関する最新の知見について紹介します。



企画展

干支展「午(うま)さん ようこそ！」

2013年 12月 14日(土)~2014年 1月 5日(日)

2014年の干支は「午(うま)」です。ウマの頭骨のほか、馬の名がある生き物の標本なども展示します。昆虫はカマドウマ、ウマオイなど、植物はウノノソウササ、トクサ [英名が horsetail]、鉱物はメノウ [瑪瑙] などが登場の予定です。



ひとはくかわらばん 2013 展

2013年 10月 5日(土)~2014年 1月 5日(日)

身の回りで観察した生き物や自然に関する出来事を、1枚の紙に「かわらばん」としてまとめることで、身近な生き物や自然環境について興味・関心を高め、生物多様性や地球環境問題への理解を深めることを目的とした「しぜんかわらばん・キッズかわらばん」の応募作品を展示します。



Kidsサンデー

10月 6日(日)・12月 1日(日)・1月 5日(日)

毎月第1日曜日は、ひとはくでおもいきりしぜんかかくをしよう！小さな子どもたちも参加できるプログラムがいっぱいあります。ご家族みんなで遊びにきてください。



information

古写真による東お多福山草原景観調査、引き続き写真を募集しています！

前号でご紹介のとおり、東お多福山の草原保全の一環として、そのかつての姿をおさめた写真を収集し草原の変遷を明らかにする研究を進めています。多くの方に協力いただき、8月10日現在、約170点の写真が集まりました。ただ、昭和初期から昭和40年代初期の写真が少なく、引き続き探しています。それ以降の写真も大歓迎ですので是非ご協力願います！詳しくは当館HPにて。



草原内にて (1930~40年代、新居小次郎氏提供)

担当：橋本佳延(自然・環境再生研究部)

079-559-2014 otahukuphoto@hitohaku.jp

キャラバン情報

ひとはくがやってくる！

- 2013年 7月 26日(金)~10月 8日(火) おおやアート村 BIG LABO
- 2013年 9月 26日(木)~10月 22日(火) 鳥取市湖山池
- 2013年 10月 19日(土) 秋の恵み展特別イベント (青垣いきものふれあいの里)
- 2013年 11月 2日(土) ふれあいの祭典 (尼崎の森中央緑地)
- 2013年 11月 10日(日) 淡路うずしおフェスティバル(国立淡路青少年交流の家)

【休館日のお知らせ】

ひとはくの休館日は月曜日(祝日の場合はその翌日)ですが、次の期間は臨時に休館いたします。

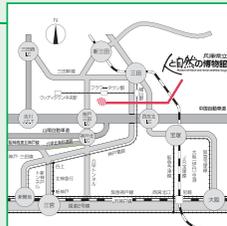
年末年始 (2013年 12月 28日~2014年 1月 2日)

臨時休館日(2014年 1月 6日~2月 7日)

hitohaku news paper

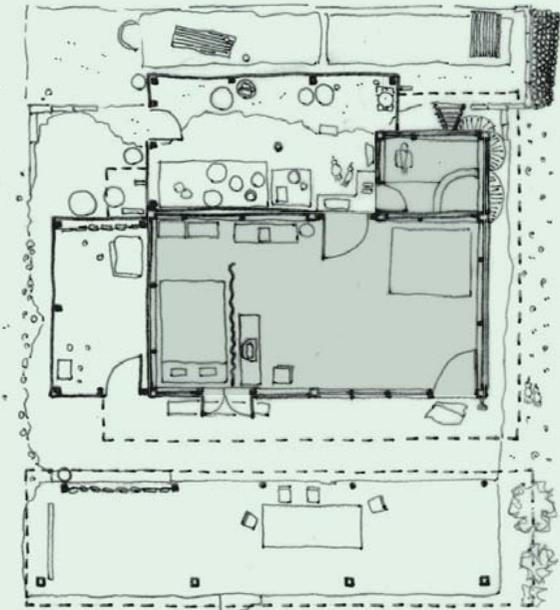
発行日：2013年 9月 30日
編集・発行：兵庫県立人と自然の博物館 ひとはく新聞編集委員会 〒669-1546
兵庫県三田市弥生が丘 6丁目
兵庫県立人と自然の博物館 (兵庫県立大学 自然・環境科学研究所)
TEL：079-559-2001 (代表番号)
http://hitohaku.jp

ひとはく 検索



ハーモニー82号

ひとはく新聞 2013 9/30 号



スマトラ島のコアハウス